

第2回 奈良県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

日時:令和2年3月9日(月) 18:05~18:32

場所:災害対策本部室

(知事公室 中西次長)

*本部会議開催理由を説明

・先週金曜日から本日にかけて、県内在住の方の感染が新たに確認された。

(本部長:荒井知事)

*配付資料に基づき説明

(中西次長)

*以降の会議は非公開であることを説明し、報道機関に退席を依頼

*報道機関退席

(鶴田医療政策局長)

*配付資料に基づき、感染等の状況を説明

・2人目の患者発生と、クルーズ船下船者で、無症状であったが念のため検査したところ陽性が2例あった。

・また、大阪ライブハウスの関係者で患者1名、その家族(子ども)1名も陽性。

・夕方もう1名患者が発生した。郡山保健所管内、40歳代の女性。大阪ライブハウスと関連のある方で、知事発表のとおり、全て感染源が特定されているということになる。

・7名のうち、最初の1人目は肺炎で入院されたが、2例目から7例目までは症状が軽く、通常であれば(新型コロナウイルス感染者でなければ)入院する必要がない程度の症状である。

・2月25日、国が新型コロナウイルス感染対策基本方針を決定した。それによると、感染者として確定した場合は、全て医療機関に入院させ、ウイルスが体からなくなったことを確認したうえで退院、とされている。

・ただ、もし今後患者が増えていった場合は、基本的に医療機関は重症者、入院が必要な方を診て、軽症者は自宅に帰すという、いわゆるインフルエンザや風邪などと同じ

運用をすることが明記されている。

- ・神奈川県が結構ベッドが埋まっている、相模原市では、すでに軽症者は自宅で療養というような対応をとっている県もある。
- ・奈良県は今のところ、全員入院できているが、今後の状況によっては、軽症者は地域に帰って自宅で安静していただくということになる可能性もあり得る。

(鶴田医療政策局長)

- ・クルーズ船の方、5名を入院で受け入れているが5人とも軽快、週末までに退院済み。
- ・下船者が12名、うち2名が陽性で、残り10名は健康観察期間終了済み。うち2名は最後に陽性になったが、再度検査したところ、2人とも陰性になった。もう1度確認して陰性であれば、その時点で退院することとなる。

(荒井知事)

- ・現時点では、県内の感染者は感染源が明らかであるが、これから感染経路がわからない人が発症するかもしれないということをととても心配している。
- ・今はとても大事な時期だと思う。色んなことが出てくると思うが、資料にある、「引き続き気を緩めず拡大防止の努力に集中していただきたい」